



令和7年12月22日

各 位

会社名 名工建設株式会社
代表者 代表取締役社長 松野 篤二
(コード番号 1869 名証メイン市場)
問合せ先 取締役常務執行役員
管理本部長 高松 一郎
TEL 052-589-1501

シンジケーション方式タームローン契約の締結に関するお知らせ

当社は、令和7年12月22日開催の取締役会において、シンジケーション方式タームローン契約を締結することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本件は適時開示基準には該当いたしませんが、有用な情報と判断して任意開示を行うものであります。

記

1. 契約の目的

当社は、公共性の高い事業を展開する企業として、「安全と技術の名工」を企業理念に掲げ、将来にわたり高いレベルの安全性と技術力を提供し続けることを目指しております。

この理念を実現するために、第19次経営計画では、従来の経営目標である「信頼」「競争力」「実行力」に、新たに「挑戦」を加えて、安全と高い品質の追及、技術力の向上、人的資本投資・活躍支援とワークライフバランスの実現など、さらなる社業の発展に向けて取り組んでおります。

その中核となる施策が、総合技術研修センターの建設です。当研修センターでは、実際の線路や土木・建築構造物を模擬した設備を整備し、実物に触ながら学べる環境を提供します。これにより、「現場と同じ環境で学ぶ」「実際の現場では経験できない失敗を通して学ぶ」を可能にし、より高度な技術習得と安全意識の向上を目指します。

本件タームローンは、当研修センターの建設に係る設備資金に充当することを目的としております。

2. 契約の概況

契約金額	50億円
契約締結日	令和7年12月22日
借入日	令和7年12月25日
満期日	令和12年12月25日
返済方法	元金均等返済
アレンジャー兼エージェント	株式会社三井UFJ銀行
参加金融機関	株式会社三井UFJ銀行、株式会社北陸銀行、 株式会社みずほ銀行、株式会社大垣共立銀行、 株式会社あいち銀行、株式会社静岡銀行、 三井住友信託銀行株式会社、株式会社福岡銀行
担保又は保証	無担保・無保証

3. 今後の業績に与える影響

本件が、令和8年3月期の業績に与える影響は軽微なものと見込んでおります。今後、公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。